

2019年8月22日（木）

台風等自然災害の影響による

第1回わんぱく相撲女子全国大会中止の判断基準

<大会前に台風が接近中の場合>

1. 8/23(金)の午後5時頃までに、状況を総合的に判断して、大会の中止の可能性があるかどうかを、大会HPおよびメールで告知する。

中止の可能性がある場合には、下記の判断基準を明示するとともに、最終的な結論を何日何時に公表するのか告知する。

2. 大会当日8/25(日)午前7時以降に現地が暴風圏内に入ることが予想される場合、大会は中止。

理由：多くの参加者にとって、現地に移動することが極めて困難になるため。

→大会前日8/24(土)の午前9時の時点の気象予報に基づき判断し、大会前日8/24(土)午前10時頃までに大会HP、メールで告知する。

<大会前に台風が通過することが予想される場合>

3. 大会前日8/24(土)午前9時の時点で現地の「暴風警報」が解除されていた場合、大会は予定どおりに開催。

<大会開催・中止に関するアナウンスの方法とタイミング一覧>

A. 大会二日前以前：

台風接近の可能性が判明した時点でわんぱく相撲女子全国大会実行委員会にて方針を検討。

大会開催予定に台風の影響がある旨を、速報的に大会 HP とメールで告知(一度)。その際、次の情報は大会二日前 8/23(金)の午後 5 時頃になると予告する。

B. 大会二日前の 8/23(金)午後 5 時頃：

台風の影響が避けられない見通しの場合、状況に応じて、その時刻以降の大会の中止の判断基準を明示し、大会 HP とメールで告知。

次の情報提供は大会前日 8/24(土)の午前 10 時頃と予告(午前 9 時時点の警報の有無に基づく判断)。

C-1<台風接近中の場合>

大会前日 8/24(土)午前 9 時の時点でまだ現地に警報発令されていないが、大会当日 8/25(日)午前 7 時までに暴風圏内に入ることが確実視されている場合
→大会は中止と告知。

C-2<台風通過後の場合>

大会前日 8/24(土)午前 9 時の時点で現地の「暴風警報」が解除されていた場合、大会は予定どおり開催と告知。

以上